



2024年12月24日

各 位

会社名 UNBANKED株式会社
代表者名 代表取締役社長 安達 哲也
(コード：8746 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 七條 利明
電話番号 03-6456-2670 (代表)

(開示事項の経過) 金の価格と連動する暗号資産のローンチ延期に関するお知らせ

2024年9月18日付の開示「金の価格と連動する暗号資産に関するパートナーシップ契約締結に関するお知らせ」にて、2024年12月中を目標にカルダノブロックチェーン上で発行する暗号資産「Kinka (ティッカーシンボル：XNK)」のローンチを予定しておりましたが、以下の理由によりローンチの時期を延期することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. ローンチ延期の理由

現在、パートナーシップ契約を締結した「EMURGO FINTECH INC.」(以下、「エマーゴ社」といいます。)において、カルダノブロックチェーン上でXNKを発行・焼却するためのシステム開発を進めておりますが、その中で、「XNKは金地金に裏付けされた金価格連動型の暗号資産という特性上、投資家が安心して購入できるように、法定通貨に裏付けされた法定通貨連動型の暗号資産(以下、「ステーブルコイン」といいます。)と同レベルの安全性と信頼性を高める仕組みを作り、投資家には見えない部分についてもセキュリティを強化するための追加開発を行うべきではないか」という提案を受けております。すべてを実施するかは未定ですが、具体的には以下の実施を検討及び予定しております。

① 裏付け資産の実在性を確認する定期的な外部監査

XNKの発行量以上に裏付け資産の金地金が倉庫に保管されているか、また投資家持ち分のXNKに相当する金地金が名義上も物理的にも分別管理されているかを、外部の監査人(公認会計士等)が定期的に現地倉庫で確認する体制の整備を検討しております。これにより、投資家に対し安心感を提供することができます。

② 複数承認「マルチシグ」の採用

XNKの発行や送付を発行体が単独で行うと、裏付け資産がないまま発行(カラ発行)したり、内部者による不正な送付や誤送付が行われたりするリスクがあります。そのリスクを極小化するため、取引実行の際に必要な秘密鍵の管理を発行体と第三者機関に分散させ、倉庫会社発行の金地金保管証明書をもとに発行体・第三者機関の両者が承認(電子署名)した後に取引が実行される仕組み(マルチシグ)にすることを検討しております。これにより、セキュリティリスクの大幅な軽減を図ることができます。

③ XNKのペアとなる暗号資産の選定

イーサリアムブロックチェーン上で発行している現在のXNKは、海外の暗号資産取引プラットフォームにおいて「USD T」(テザー社が米ドルを裏付けに発行する米ドル連動型のステーブルコイン)をペアに選定しております。その理由は、USD Tの価格が比較的安定しているため、XNKを売却後、次の

投資機会に備えて一時的に保有しておくリスクが他の暗号資産に比べて低いからです。また、米ドルへの換金も容易であるためです。

カルダノブロックチェーン上で発行するXNKについても、同チェーン上で発行予定の「USDA (※1) (Anzens 社が米ドルを裏付けに発行する米ドル連動型のステーブルコイン) をペアに選定することを予定しております。USDAの開発にはエマーゴ社が技術支援を行っておりますが、そのノウハウをXNKにも活用することで、セキュリティの強化が図れます。

(※1) USDAに関する最新情報は、Anzens 社のウェブサイト <https://www.anzens.com/> でご確認ください。

なお、カルダノユーザーのニーズや利便性を考慮に入れ、時価総額世界ランキング9位の暗号資産「カルダノ」(ティッカーシンボル: ADA、時価総額は約5兆円、2024年12月23日現在、Coin Market Cap 調べ (※2)) とのペアについても、同時に検討してまいります。

(※2) ADAに関する最新情報は、Coin Market Cap のウェブサイト <https://coinmarketcap.com/ja/> でご確認ください。

以上のことから、投資家保護の仕組み等をしっかり整えることを優先すべきと判断し、XNKのローンチ時期を延期することといたしました。

2. 今後の予定について

前述のUSDAの開発は、先行組のステーブルコインにおける技術的な問題をすべて解決し、かつ世界各国の法規制をも完全にクリアすべく、慎重に進められております。USDAのローンチは2024年12月上旬に予定されておりましたが、その時期が延期されております。

XNKはUSDAとのペアで取引できるようにすることを前提に開発を進めている関係上、USDAのローンチ後に、XNKの本格的な開発に取り組む予定です。そのため、XNKのローンチ時期につきましては、現時点で明示することが困難なことから、見通しが立ち次第、速やかにお知らせいたします。

以 上